

【W1】「ジャンベはコミュニケーションツール」

【講師】 茂呂 剛伸

【要旨本文】

本講習は、コミュニケーションツールとしてのジャンベの体験を中心とするワークショップです。私たちの身体(素手)を使って叩くその行為が、さまざまな質の音やリズムを生成していきます。ワークショップでは、精神科デイケアで実施している活動を紹介しながら、皆さんと非言語的な自己表現や楽しい相互交流を実体験しながら、私たちの身体、精神、対人的関わりに及ぼすジャンベもつコミュニケーションツールの可能性を探ってみましょう。

この体験が、様々な臨床実践へのジャンベの活用に結びつけられることを期待しています。

【講師プロフィール】

一般財団法人縄文芸術文化財団

業務執行理事

ジャンベ 縄文太鼓演奏家 茂呂剛伸